

2024年度Ⅱ期入試に向けて勉強しておいてもらいたい参考書一覧

「思想」領域研究コース

- ・溝口雄三・池田知久・小島毅『中国思想史』東京大学出版会、2007年
- ・宮島喬『「移民国家」としての日本 共生への展望』岩波新書、2022年
- ・原田宗彦・小笠原悦子編著『スポーツマネジメント改訂版』大修館書店、2015年
- ・岸本聡子『地域主権という希望』大月書店、2023年
- ・清水克行『日本神判史』中公新書、2010年

「文化」領域研究コース

- ・石井正己『感染症文学論序説』河出書房新社（2021年）
- ・小林ふみ子『へんちくりん江戸挿絵本（インターナショナル新書）』集英社（2019年）
- ・武井彩佳『歴史修正主義（中公新書）』中央公論社（2021年）
- ・林志弦『犠牲者意識ナショナリズム—国境を超える「記憶」の戦争』東洋経済新報社（2022年）
- ・荒俣宏『プロレタリア文学はものすごい（平凡社新書）』平凡社（2000年）

「平和・環境」領域研究コース

- ・スーザン・バトラー 『ローズヴェルトとスターリン 上・下』白水社（2017年）
- ・末廣昭・大泉啓一郎編著『東アジアの社会大変動——人口センサスが語る世界』名古屋大学出版会（2017年）
- ・内閣府 統合イノベーション戦略推進会議 「フュージョンエネルギー・イノベーション戦略」（令和5年4月14日）（フュージョンエネルギー・イノベーション戦略 [cao.go.jp]）
- ・内閣官房 再生可能エネルギー・水素等関係閣僚会議「水素基本戦略」（令和5年6月6日）（hydrogen\_basic\_strategy\_kaitei.pdf [cas.go.jp]）
- ・西尾哲夫・東長靖（編著）『中東・イスラーム世界への30の扉』ミネルヴァ書房（2021年）